

「スルーブーツ」(左)はメンズ18690円、レディース16590円、'53年の発表以来、根強い人気を誇り、3度目の復刻となる「デザートカーン」18690円はメンズのみの展開。ちなみに最初の復刻は'64年



デザートブーツ、ワラビー、デザートトレック、ナタリーといった永久不変の定番ラインナップは街のアチコチで目にしてはいたものの、いざカタログを見たあの商品が...となると、関西では梅田まで足をのびないとフルラインを拝めなかつた事実。そんな折、全国で8店舗目となるクラークスのオンラインショップが、京都イチの股賑を見せるファッションストリート・寺町通に舞い降りた。ほぼフルラインを網羅するとなつて、京都初登場となるラインの数々も寺町を闊歩する若年層はもちろん、往年のクラークスファンにも新鮮に映るはず。それはクラークスが経てきた2世紀近い歴史の中で、培われた「機能と美の両立、一度履けば自ずと身体が感じてくれるだろう、それが名品と呼ばれる証



世界165カ国以上で販売されるクラークス

●Clarks 京都  
クラークス キョウト

京都市中京区寺町通り六角通リ上ル  
☎075-221-4728  
11:00~20:00/無休



一度履けば分かる、名品の証  
往年のファンも、今知ったヒトも



「2軒でお客が割れただけ(笑)なんて紹介(笑)礼」で弊誌6月号に登場した西の「の」の食房が、木屋町13番露地のデイブなエリアに生まれた。その後どうなつてんのかなあ...と兄貴・田中(の)を覗けば「さっき厨行ってきたん」「お腹減ったし今から厨行ってくるわ」なんて声もあれば「厨からの紹介で初めて来ました」なんて嬉しき声もあり、弟分はなかなかの優等生の模様。とくれば兄貴も負けてはいられないはず。が、「帯り道にちよつと寄つたらかくくいでえねん。でも寂しいから来てな(笑)」と至つてマイペース?なるほど、この道に衣を着せない裸の野獣(スタッフ)に、美女(客)は魅せられるわけですか。やはり酔場木屋町は人ありき、ですな。



●BEAST  
ビースト

■京都市中京区木屋町四条上ル ヨシキビル4F  
☎075-241-0972  
◎20:00~翌6:00/無休



この野獣、寂しがりにやにつき  
自然と美甘は赤いオリの中へ...



●LIP STICK  
ヘア&メイクアップアーティスト学院  
リップスティック

■京都市中京区河原町三条上ル  
恵比須町435-2 土方ビル3F  
☎0120-872-262  
http://www.lipstick-kyoto.tv

映画、CM、バラエティ、雑誌...そんな「メディアの第一線」で活躍するヘアメイクアップアーティストになりたいたい!なんて夢を描くなら若き乙女も、「どうしたらプロになれるのか分からない!」なんて陳腐な悩みで夢を諦めてませんか? 実は思いの外、プロへの道標は「ここ京都にあるかも。それが6月に開講したばかりの「ヘア&メイクアップアーティスト学院」です。なんとこの講師は全てメディアの第一線で活躍するプロたち。「メディアアップコース」で本格的にプロを目指すも、習い事感覚の「きれいコース」で自分の美を高めるも、双方同じプロの指導の下、高次元の技術を享受できるとあって申込殺到の予感。飽くなき美の追求、あなたもいかがですか?



「講師は全て外国人...」ではなく  
ヘアメイク業界、第一線のプロたち



「いくら薬剤が良くても、スタイリストの腕があってこそ」と吉野オーナー。写真右がプレゼントされる品。gem@xdm.jp ヘアアクセスしてメール会員になれば、お得な割引情報などが配信されるサービスもある

●HAIR FACTORY Gem

ヘアファクトリー ジェム  
■京都市右京区嵯峨新宮町39 ミヤックスビル2F  
☎075-882-0256  
◎10:00~20:00 (パーマ・カラー受付~18:00、カット受付~19:00) 月、第2・3火休  
【メニュー】  
カット (S・T・B込) 5000円  
パーマ (S・C・T・B込) 12800円~  
カラー (S・T込み) 6000円~

「これね、即効性があつてぶつちやけよく効くんですよ」とオーナーが太鼓判を押すのはこのCOTA REPAIRシリーズ。髪質別、髪の痛みへの進行度合いに合わせて髪をケアするのは当然。「このバサバサ髪をしっとりさせて!」なんてワガママにも否応なしにパツチリ応えてくれる心強いコタさん。そして現在、「この頼れるトリートメント」を是非試してもらおうと7月末迄は通常4000円以下のトリートメントコースを半額で体験できるサマーキャンペーンを断行中。かと思いきや、そこはサビース精神旺盛なオーナー、さらにトリートメント効果を持続させるためのホームケアトリートメント薬剤も進呈する広大無辺の太鼓腹。でもコレ、ちよつとサービスし過ぎじゃくないですか?



過剰なサービスも嬉しい限り  
おおきに、お言葉に甘えます

